

令和3年度 公益財団法人茨城県消防協会事業報告

1 公益1事業（消防防災技術の向上及び消防団等の組織の強化）

(1) 消防ポンプ操法競技大会

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止した。

(2) 全国消防操法大会

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止した。

(3) 第48回茨城県消防救助技術大会

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止した。

(4) 第72回茨城県消防ポンプ操法競技大会審査員研修会

消防ポンプ操法競技大会の中止に伴い中止した。

(5) 消防団長研修会

令和3年7月7日（水）に県との共催により、日立市の「国民宿舎鵜の岬」において開催し「新型コロナウイルス感染症とワクチンの効果、副反応について」と題して茨城県医療統括監 やすだ すすむ 安田 貢 氏に、「ラジオで命を守る」と題してラッキーFM茨城放送編成事業部アナウンス室長 きくち まい 菊地 真衣 氏に講演を行っていただいた。

(6) 消防団員指導員研修

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止した。

(7) （公財）日本消防協会主催研修事業

○第48回消防団幹部特別研修及び第21回消防団幹部候補中央特別研修

消防団の幹部候補として活躍が期待される消防団員に対し、特別研修を実施し、将来の消防団幹部を育成するもので、令和4年2月17日（木）～3月2日（水）までの間リモート開催され、幹部特別研修として河内町消防団長、幹部候補中央特別研修として笠間市及び境町の消防団員各1名が参加した。

(8) 女性消防団員支部別情報交流会助成

令和3年12月14日（火）に鉾田市役所において、鹿行支部が女性消防団員支部別情報交流会を実施したことから、その経費の一部を助成した。

(9) 女性消防団員活性化大会

① 茨城県女性消防団員活性化大会

県内の女性消防団員が一堂に会し、日頃の活動について情報交換と市町村を越えた交流を行うことにより、より幅広い視野と知識を習得し、女性消防団員の活動がより一層活性化することを目的として、令和3年12月14日（火）に県庁9階講堂で次のとおり開催した。

- 講演・演題：「災害避難所で働く！ー消防団の地域貢献」
講師：一般社団法人リスクウォッチ代表 長谷川 祐子 氏

② 第26回全国女性消防団員活性化徳島大会

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止となった。

(10) 支部別消防団長等懇談会

消防団の活性化対策に関する意見交換を行うため、消防団長、消防長及び消防主管課長等の出席を得て、県南北部支部においては令和3年12月24日（金）につくば市消防本部において懇談会を開催した。

ほかの5支部については新型コロナウイルス感染拡大等に伴い開催を見送り、議題に関する資料を各市町村消防団長あてに送付した。

【議 題】

- ① 地域防災力の中核を担う消防団の将来像について
- ② 令和4年度消防学校教育訓練（案）の概要について
- ③ 令和4年度消防団長研修会について
- ④ 令和4年度消防ポンプ操法競技大会の日程について
- ⑤ 令和4年度理事研修会について
- ⑥ 日本消防協会の火災共済制度及び消防個人年金等について

(11) 理事研修会

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止した。

2 公益2事業（消防職・団員の士気の高揚と組織の強化）

(1) 消防殉職者慰霊祭

令和3年10月29日（金）県立消防学校校庭の「殉職消防団員・職員之碑」前において、県内殉職者79柱のご遺族を招待し、ご来賓及び消防関係者参列の下、慰霊祭を執り行った。

(2) 第40回全国消防殉職者慰霊祭

令和3年9月28日(火)(公財)日本消防協会主催により、ヤクルト本社ビルのニッショーホールにおいて執り行なわれた。

(3) 消防大会の開催

令和3年10月29日(金)県立消防学校において、県との共催により消防大会を開催して優良分団等の定例表彰を行った。

併せて消防発展の推進を図り「安全で住みよい郷土茨城」の実現を期する決議をした。なお、会長表彰は次のとおりである。

[定例表彰]

- ・ 優良分団(竿頭綬) 日立市消防団第9分団 他19分団
- ・ 永年勤続功労章 笠間市消防団副団長 大高勝彦 他156名
- ・ 功 勞 章 高萩市消防団分団長 大部吉仁 他277名
- ・ 優良消防職員 つくば市消防本部消防司令長 青木伸一 他45名
- ・ 永年勤続消防職団員妻女表彰 取手市消防団副団長 吉田保徳
妻女 吉田信江 他178名
- ・ 家族消防団員表彰 鉾田市消防団団員 麻生学
団員 麻生早苗
他18組36名
- ・ 消防団分団後援会 高萩市消防団第11分団後援会 他2後援会

(4) (公財)日本消防協会会長定例表彰

令和4年3月4日(金)にヤクルト本社ビルのニッショーホールにおいて日本消防協会定例表彰式が執り行われ、受章者の代表に表彰状が伝達された。

なお、本県の受章団体・受章者は次のとおりである。

- ・ 特別表彰「まとい」 古河市消防団
- ・ 特別功労章 茨城県消防協会副会長 岡山勝彦
常陸大宮市消防団長
- ・ 表 彰 旗 境町消防団
- ・ 竿 頭 綬 水戸市消防団、常陸太田市消防団、つくばみらい市消防団
- ・ 優良婦人消防隊員 霞ヶ浦地区女性防火クラブ消防隊 大橋信子
- ・ 功 績 章 高萩市消防団団長 熊代正明 他26名
- ・ 精 績 章 神栖市消防団副団長 池田浩一 他64名
- ・ 勤 続 章 水戸市消防団分団長 久野克明 他230名

(5) 消防関係者叙勲・褒章等受章祝賀会

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止し、祝賀会に代えて令和3年消防関係者叙勲・褒章等受章者（春・秋合計64名）に対して記念品を送付した。

(6) 退職消防団長報償

市町村長から具申のあった、退職消防団長7名に対し、記念楯を贈呈した。

(7) 退職消防団員等報償

市町村長から具申のあった在職5年以上15年未満の退職消防団員382名に対し、県知事との連名により感謝状及び記念品を贈呈した。

(8) 健康増進事業

消防団員福祉共済制度等の加入促進を図るとともに、加入団体に健康増進器具等を配布した。

3 公益3事業（地域連携の強化及び消防防災思想の普及広報活動）

(1) 地域交流活動促進事業の助成

消防団の活性化と地域ぐるみの防災体制づくりを促進するため、住民と企業等との交流活動等を行った6消防団に対し、その経費の一部を助成した。

また、消防団員を雇用する等、消防団に協力的な事業所を認定する「消防団協力事業所表示制度」に基づき、3市の3事業所に表示証を購入し配付した。

(2) 県内消防関係団体への助成

① 支部消防団員教育訓練への助成

県内6支部及び各市町村消防団のいずれも新型コロナウイルス感染拡大等に伴い開催を見送ったため助成実績なし。

② 茨城県女性防火・防災クラブ連絡協議会への助成

県内女性防火・防災クラブの育成を図るため、県女性防火・防災クラブ連絡協議会に対し経費の一部を助成した。

③ 茨城県幼少年女性防火・防災委員会への助成

少年消防クラブ等民間防火組織を育成・支援するため、県幼少年女性防火・防災委員会に経費の一部を助成した。

④ 茨城県消防長会への助成

県消防長会研究部会の活動に要する経費の一部を助成した。

⑤ 茨城県消防纏会への助成

県消防纏会の活動に要する経費の一部を助成した。

⑥ (公財) 茨城県消防協会各支部への助成

県内4支部の活動に要する経費の一部を助成した。

(3) 機関紙の発行

機関紙「茨城消防」を隔月1回(6,300部/2回、6,150部/4回)発行し、県内の消防機関等に配布するとともに、ホームページに掲載した。

(4) 防火ポスター等の配布

(公財) 日本消防協会が発行する月刊誌や防火ポスターを県内市町村及び関係機関に配布した。

(5) 新聞掲載・ラジオ放送

「火災予防運動週間」及び「防災の日」に新聞掲載やラジオ放送等を活用し、防火防災思想の普及に努めた。

(6) 幼年少年女性防火・防災大会

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止した。

(7) 役員会議

【(公財) 日本消防協会】

① 定時評議員会(令和3年6月17日)については、新型コロナウイルス感染拡大等に伴い書面会議となった。

(令和2年度決算及び事業報告 他)

① 評議員会(令和4年3月11日)については、新型コロナウイルス感染拡大等に伴い書面会議となった。

(令和4年度事業計画・収支予算について 他)

【福祉共済事業等運営委員会】

① 令和3年5月26日(水)の第1回運営委員会は、新型コロナウイルス感染拡大等に伴い書面会議となった。

(令和2年度決算及び事業運営について 他)

② 令和4年2月2日(水)の第2回運営委員会は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い書面会議となった。

(令和4年度の事業の運営について 他)

【（一財）日本防火・防災協会】

- ① 令和3年6月24日（木）日本消防会館において第129回定時評議員会が開催された。

（令和2年度事業報告及び決算について等）

- ② 令和4年3月18日（金）ヤクルト本社ビルにおいて第131回定時評議員会が開催され、葉梨会長及び事務局職員が出席した。

（令和4年度事業計画（案）及び収支予算書（案）について他）

（8）関東甲信地区消防協会会議

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止となった。

（9）事務局長会議（都道府県消防協会事務局長・共済会支部事務長会議）

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止となった。

（10）関東甲信地区消防協会事務局長会議

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止となった。

（11）日本消防協会各種事業担当者会議

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止となった。

（12）その他各種調査等

公益法人移行後の運営等、各都道府県消防協会等からの照会事項等に対応した。

4 共益事業（消防団員等を対象とした共済事業）

（1）弔慰金・見舞金の贈呈

消防団員・職員の死亡、傷病について、（公財）茨城県消防協会弔慰金等支給規程に定める弔慰金を贈呈した。

弔慰金 11名 333,080円（振込手数料含む）

（2）福祉共済事業

（公財）日本消防協会が行う消防職・団員のための福祉共済制度の事務処理を行った。

継続加入団体 52（44団、7本部、協会事務局）

加入者数 22,405名

掛金総額 67,176,250円

交付共済金 16,083,500円（82件）

(3) 火災共済事業

生活協同組合全日本消防人共済会が行う消防職・団員のための火災共済制度の事務処理を行った。

継続加入団体 土浦市、下妻市、つくば市、高萩市、鉾田市、常総市、
大洗町、笠間市、北茨城市、石岡市、ひたちなか市、日立市、
那珂市、稲敷市、阿見町、八千代町、守谷市、
太子町（団・本部）、県消防協会

新規加入団体 無
加入者数 7,001名
掛金総額 6,387,020円
交付共済金 569,464円（1件）

(4) 消防個人年金事業

（公財）日本消防協会が行う消防職・団員のための消防個人年金制度の事務処理を行った。

区 分	前年度末、加入人員	本年度加入人員	累 計
消防団員	183	3	186
消防職員	31	0	31
計	214	3	217

(5) その他共済事業

婦人消防隊員福祉共済

継続加入団体 1（牛久市）
新規加入 ー
加入者数 4名
掛金総額 3,200円
交付共済金 無

5 管理・運営事務

(1) 正副会長会議の準備及び開催

○ 第1回正副会長会議

日 時 令和3年4月16日(金)

場 所 県総合福祉会館 3階「多目的ホール」

協議事項 理事会及び評議員会への提出議案について

○ 第2回正副会長会議

新型コロナウイルス感染拡大等に伴い中止した。

○ 臨時正副会長会議

日 時 令和4年1月26日(水)

場 所 県庁 6階「災害対策本部室」

協議事項 第29回全国消防操法大会の出場チームについて

○ 第3回正副会長会議

日 時 令和4年2月14日(月)

場 所 県総合福祉会館 4階「中研修室」

協議事項 理事会及び評議員会への提出議案について

(2) 理事会及び評議員会の準備及び開催

○ 第1回定時理事会

日 時 (書面決議) 令和3年5月12日(水)

議 題 ① 令和2年度事業報告について

② 令和2年度会計決算について

③ 評議員会の招集について

○ 定時評議員会

日 時 (書面決議) 令和3年5月28日(金)

議 題 ① 令和2年度事業報告の承認について

② 令和2年度会計決算の承認について

③ 理事、監事及び評議員の選任について

○ 臨時理事会

日 時 (書面決議) 令和3年5月28日(金)

議 題 会長、副会長の選任について

○ 第2回定時理事会

日 時 (書面決議) 令和4年3月16日(水)

議 題 ① 令和3年度補正予算(案)について

② 令和4年度事業計画(案)について

③ 令和4年度収支予算(案)について

協議事項 令和4年度の主な行事予定(案)について

○ 評議員会

日 時 (書面決議) 令和4年3月25日 (金)

報 告 ① 令和3年度補正予算について

② 令和4年度事業計画について

③ 令和4年度収支予算について

協議事項 令和4年度の主な行事予定について

(3) 監査

令和3年4月14日(水) (公財)茨城県消防協会事務室において、公益財団法人茨城県消防協会定款第8条の規定に基づき、3名の監事 渡長 勝男(水戸市消防団長)、大畠 邦幸(元常陸太田市消防団長)、池田 英雄(鹿島地方事務組合消防本部消防長)により、令和2年度の業務及び会計について監査を受けた。

(4) 出資法人等指導実施要領の規定による監査

令和3年10月21日(木)茨城県出資法人等指導実施要領第12条第1項の規定に基づき、3名の監事、大槻 高志(鉾田市消防団長)、高橋 博(河内町消防団長)、植木 利男(つくば市消防本部消防長)により、令和3年度上半期における業務及び会計の監査を受けた。